

平成 25 年 6 月 5 日

各 位

会社名 出光興産株式会社
代表者名 代表取締役社長 中野和久
(コード番号：5019 東証第1部)
問合せ先 経理部IR室長 橋床泰治
(TEL：03 - 3213 - 9307)

ニソン製油所・石油化学コンプレックス 最終投資決定について

出光興産株式会社（本社：東京都千代田区、社長：中野 和久）は、このたび、三井化学株式会社（本社：東京都港区、社長：田中 稔一）、クウェート国際石油、ペトロベトナム（以下当社を含め「出資者」）との合弁事業であるニソン製油所・石油化学コンプレックスに対する最終投資決定を行いました。これを踏まえ、合弁会社である「ニソンリファイナリー・ペトロケミカルリミテッド」（以下 NSRP）は、公的金融機関及び民間銀行等（以下レンダー）との間で、総額 50 億米ドルのプロジェクト・ファイナンス契約を締結しましたので、お知らせ致します。

1. プロジェクト・ファイナンス契約の概要

NSRP は、本年 1 月の建設コンソーシアムとの建設契約締結後、レンダーとプロジェクト・ファイナンスの組成手続を進めてまいりました。昨日、株式会社国際協力銀行（以下 JBIC）、韓国輸出入銀行（以下 KEXIM）からの直接融資計約 23 億米ドル、および国内外民間銀行等からの融資計約 27 億米ドルの総額 50 億米ドルのプロジェクト・ファイナンスによる協調融資の契約に至りました。民間銀行等の融資に対しては、独立行政法人日本貿易保険（以下 NEXI）、海外輸出信用機関による保険・保証が提供されます。

なお、JBIC より 16.5 億米ドルの融資、NEXI には 13 億米ドルの海外事業資金貸付保険、KEXIM には 11 億米ドルの信用供与（6.6 億米ドルの直接融資、4.4 億米ドルの保証）を頂きます。

また、当社は協調融資の総額のうち NSRP への出資比率（35.1%）に応じて、レンダーに対し本プロジェクト完工までの債務保証を行います。

2. 当社負担額

プロジェクトの総投資額は 90 億米ドルを見込んでおり、今回のプロジェクト・ファイナンスによる総額 50 億米ドルの資金調達により、40 億米ドルが出資者による直接負担となります。このうち、当社は出資比率に応じた約 14 億米ドルの出資・貸付を行うことを決定しました。

3. 今後のスケジュール

今回の協調融資契約締結および最終投資決定を踏まえ、本件プロジェクトは本年 7 月に建設工事を開始し、2016 年の完工および 2017 年の商業運転開始を目指します。

4. 連結業績への影響

本件による当社グループの 2013 年度連結業績見通しの変更はありません。

以上

【参考】

1. ニソンリファイナリー・ペトロケミカルリミテッドの概要

名称	ニソンリファイナリー・ペトロケミカルリミテッド Nghi Son Refinery and Petrochemical Limited Liability Company
所在地	ベトナム社会主義共和国タインホア省ニソン経済区
設立	2008年4月14日
出資比率	出光 35.1%、KPI 35.1%、PVN 25.1%、三井化学 4.7%

2. ニソン製油所・石油化学コンプレックスの概要

- (1) 所在地 : ベトナム社会主義共和国タインホア省ニソン経済区
- (2) 精製能力 : CDU (常圧蒸留装置) 20 万バレル/日
- (3) 主な装置 : RHDS (重油直接脱硫装置) 10.5 万バレル/日 (世界最大級)
RFCC (重油流動接触分解装置) 8 万バレル/日
Aroma Complex (芳香族製造装置) パラキシレン 70 万トン/年
- (4) フィード原油 : クウェート重質原油 (設計 API 30.2)
- (5) ニソン製油所予定地 :



3. 検討経緯

2004年10月	石油開発鉱区取得の調印後、ペトロベトナム (PVN) より、 本案件への出光の参画検討打診
2006年 1月	PVNとの共同スタディーを開始
2006年 2月	出光よりKPI、三井化学に参画を打診
2008年 4月	出資者で合弁契約を締結 投資ライセンス取得、合弁会社 (NSRP) 設置登記
2013年 1月	LOA発行、建設契約締結
2013年 6月	最終投資決定、協調融資契約締結

4. プロジェクト・ファイナンス組成におけるアドバイザー

ファイナンシャル・アドバイザー	三菱東京UFJ銀行
リーガル・アドバイザー	アレンズリンクレーターズ

以上